



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月7日

上場会社名 アルプス電気株式会社

(コード番号: 6770 東証第一部)

(URL <http://www.alps.co.jp/j/ir/index.htm>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 片岡 政隆

問合せ責任者 役職名 取締役経理担当 氏名 甲斐 政志

TEL:(03)3726-1211

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 無
(内容)

・固定資産の減価償却費を通期見込み額の3/4で計算

・一部の連結子会社は、税効果会計に簡便法を適用

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 無

(内容)

「4. 会計処理の方法の変更」に記載

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 無

(内容)

連結 (新規)2社 (除外)0社 持分法(新規)0社 (除外)0社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日 ~ 平成17年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	532,475	(12.4)	36,380	(55.0)	37,036	(59.1)	15,359	(8.7)
17年3月期第3四半期	473,637	(1.6)	23,465	(25.1)	23,281	(11.8)	14,127	(8.0)
(参考)17年3月期	643,630		31,077		30,958		16,315	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	85	04	77	34
17年3月期第3四半期	78	30	69	06
(参考)17年3月期	89	72	79	12

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における世界経済は、原油価格の高止まりなどが懸念されながらも、米国が個人消費などを中心として底堅い景気を見せ、中国も引き続き高い成長率を維持しました。日本については、企業収益の改善による民間設備投資の増加に加え、個人消費も一部に回復が見られるなど明るさが出てまいりました。

このような状況の下、当社の連結売上高は532,475百万円(前年同期比12.4%増)となりました。利益につきましては、固定費の減少や為替の円安などにより営業利益36,380百万円(前年同期比55.0%増)、経常利益37,036百万円(前年同期比59.1%増)、四半期純利益15,359百万円(前年同期比8.7%増)となりました。

<電子部品事業>

電子業界については、日本発のデジタル機器が世界的に本格的な普及期に入るなか、日本の電子部品に対して品質や信頼性の高さ、開発力の強さなどが改めて見直されるようになり、当社においても新製品の売上が着実に伸ばしてまいりました。

部門別には、コンポーネント事業では、デジタル機器の小形化に応えたスイッチや電装化が進む自動車向けセンサなどの売上が前年同期を上回りました。周辺機器事業においては、デジタルカメラ用プリンタなどの売上が伸びました。車載電装事業も北米市場の新車販売台数が引き続き堅調に推移するなか、ステアリングモジュールなど多機能化のニーズに応えた製品の売上が増やすことができました。磁気デバイス事業は、前期に新潟県中越地震による一時的な業績への影響を受けましたが、今期はHDD(ハードディスク

ドライブ)用ヘッドがDVDレコーダなどHDDを内蔵したデジタル機器市場の伸びなどから売上が回復しました。一方、情報通信事業については、前年同期に比べ中国PHS市場の縮小から送受信ユニットなどの売上が減少しました。固定費については、退職金・年金制度変更に伴い発生した過去勤務債務償却益(5,344百万円)の計上などにより減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は313,266百万円(前年同期比10.4%増)、営業利益は23,045百万円(同115.4%増)となりました。

<音響製品事業>

音響製品事業は、音響機器の部門において、市販市場向けに携帯オーディオ機器「i-Pod」に対応し音質を追求した車載用CDプレーヤーなどの売上が堅調に推移しました。情報・通信機器の部門においても、自動車メーカー向けにカーナビゲーションや複合商品の純正品装着が増加したことや顧客の新車販売が好調であったことなどから売上が伸長しました。

なお、引き続き、カーナビゲーションなどシステム商品の開発に積極的な研究開発投資を行っています。

以上の結果、当事業の売上高は185,243百万円(前年同期比14.9%増)、営業利益は8,070百万円(同2.0%減)となりました。

<物流・その他事業>

物流事業は、この下期に中国・上海で営業機能の拡充を目的として上海アルプス物流国際貨運代理を設立するなど引き続きグローバル物流体制の整備・拡大を進め、物流現場の強化、システム化の推進など経営基盤、事業体質の強化を図ってまいりました。また、2004年10月のTDK物流(株)との合併に伴う運送・保管業務の増加もあり堅調な売上の伸びを見せました。

以上の結果、物流事業及びその他の事業を含めた当事業の売上高は33,964百万円(前年同期比17.9%増)、営業利益4,828百万円(同13.0%増)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	540,658	196,027	36.3	1,085 41
17年3月期第3四半期	501,320	174,719	34.9	968 47
(参考)17年3月期	517,603	176,908	34.2	980 01

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	43,537	38,588	8,644	78,771
17年3月期第3四半期	35,965	31,901	1,955	69,460
(参考)17年3月期	56,870	43,083	1,874	79,011

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

資産、負債及び資本の状況

当第3四半期の連結貸借対照表における総資産は前期末と比較して23,054百万円増加し、株主資本は19,118百万円増加しました。

増減の主な内容は、流動資産では繰延税金資産が4,131百万円減少し、たな卸資産が8,370百万円増加しました。固定資産では機械装置及び運搬具の増加、長期前払年金費用の増加などにより16,721百万円増加しました。

流動負債では支払手形及び買掛金が4,303百万円増加し、未払法人税等が3,609百万円減少しました。固定負債では転換社債の償還による減少、退職金制度変更に伴う退職給付引当金の減少などにより23,400百万円減少しました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前期末と比較して、239百万円減少し、78,771百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は43,537百万円となりました。この増加の主な要因は、税金等調整前四半期純利益30,834百万円の計上、減価償却費27,775百万円及び確定拠出年金資産移換予定額のうち移換前の長期未払金の増加額3,818百万円による資金の増加と、退職給付引当金の減少額10,767百万円及び法人税等の支払額11,439百万円による資金の減少によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は38,588百万円となりました。この減少の主な要因は、電子部品事業を中心とした固定資産の取得による支出37,604百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は8,644百万円となりました。この減少の主な要因は、長期借入金の借入れによる収入1,877百万円による資金の増加と、長期借入金の返済による支出額7,581百万円及び配当金の支払額3,609百万円による資金の減少によるものです。

（参考1）四半期個別経営成績等の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	279,759	(7.1)	13,560	(188.1)	15,906	(164.2)	6,775	(0.4)
17年3月期第3四半期	261,137	(0.9)	4,706	(59.5)	6,019	(35.0)	6,746	(13.3)
(参考)17年3月期	345,379		6,165		8,465		6,269	

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	298,213	128,101
17年3月期第3四半期	292,892	124,451
(参考)17年3月期	295,146	123,861

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

通 期	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
	680,000	41,000	16,000	88 59

（注）予想営業利益（通期） 42,000百万円

[連結業績予想に関する定性的情報等]

通期の個別業績予想については、原油価格の高止まりや原材料価格の上昇など当社を取り巻く環境に不透明感が強く、厳しい見通しを立てておりました。しかしながら、デジタル機器が世界的に本格的な普及期に入り、当社においてもデジタル機器向け新製品等が計画通りの売上を確保しました。さらに、為替も米ドルに対して円安で推移していることから、平成17年11月8日に発表した公表値に対して営業利益、経常利益ともに増益となる見込みです。

なお、通期の連結業績予想につきましては、引き続き製品価格の下落など厳しい事業環境が見通されることから、平成17年11月8日に発表しました予想に変更はありません。

(参考2) 平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年11月8日)	360,000	12,000	15,000	7,000
今回修正予想(B)	360,000	14,000	17,000	7,000
増減額(B-A)		2,000	2,000	
増減率		16.7%	13.3%	

(業績予想の利用に関する注意事項)

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. 会計処理の方法の変更

減価償却方法の変更

当社は従来、有形固定資産の減価償却方法として定率法を採用していましたが、投下資本コストを每期平均的に負担させることがより実態を反映する合理的な方法であると判断し、定額法に変更しました。この結果、従来の方法と比較して、減価償却費は855百万円減少し、営業利益、経常利益及び調整前四半期純利益はそれぞれ716百万円増加しています。

耐用年数の変更

当社は、近年の当社における製品ライフサイクルの短縮化と、昨今の製造設備の技術革新がスピードアップするなどの状況に鑑み、耐用年数を変更し、従来の5~10年から4~7年に短縮しました。この結果、従来の方法と比較して、減価償却費が2,195百万円増加し、営業利益及び経常利益が1,530百万円、税金等調整前四半期純利益が1,934百万円それぞれ減少しています。

(添付資料)

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	18年3月期第3四半期 (17年12月31日現在)		17年3月期 (17年3月31日現在)		対前期増減 増減額	17年3月期第3四半期 (16年12月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	(317,201)	58.7	(310,868)	60.1	(6,333)	(304,792)	60.8
1 現金及び預金	79,642		79,016		625	70,149	
2 受取手形及び売掛金	117,383		114,449		2,933	107,237	
3 有価証券	150		135		14	138	
4 たな卸資産	93,346		84,976		8,370	92,478	
5 繰延税金資産	8,243		12,375		4,131	11,249	
6 その他	20,440		21,275		835	24,841	
貸倒引当金	2,004		1,360		643	1,303	
固定資産	(223,456)	41.3	(206,735)	39.9	(16,721)	(196,527)	39.2
(1) 有形固定資産	(159,246)	29.5	(152,793)	29.5	(6,453)	(150,013)	29.9
1 建物及び構築物	51,544		49,250		2,293	46,336	
2 機械装置及び運搬具	54,413		48,157		6,256	48,038	
3 工具器具備品及び金型	19,075		18,409		665	18,182	
4 土地	29,084		30,478		1,393	30,603	
5 建設仮勘定	5,128		6,496		1,367	6,852	
(2) 無形固定資産	(13,599)	2.5	(13,009)	2.5	(589)	(12,633)	2.5
(3) 投資その他の資産	(50,610)	9.3	(40,932)	7.9	(9,678)	(33,880)	6.8
1 投資有価証券	21,011		16,445		4,565	15,892	
2 繰延税金資産	6,281		6,762		480	6,578	
3 長期前払年金費用	10,966		7,136		3,830	-	
4 その他	12,649		11,027		1,621	12,236	
貸倒引当金	297		439		142	826	
繰延資産	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)	(0)	0.0
資産合計	540,658	100.0	517,603	100.0	23,054	501,320	100.0

(単位：百万円)

科目	18年3月期第3四半期 (17年12月31日現在)		17年3月期 (17年3月31日現在)		対前期増減	17年3月期第3四半期 (16年12月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	金額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債	(193,529)	35.8	(184,968)	35.7	(8,561)	(175,638)	35.0
1 支払手形及び買掛金	74,624		70,320		4,303	70,653	
2 短期借入金	58,135		55,570		2,565	50,326	
3 未払法人税等	4,074		7,684		3,609	5,225	
4 繰延税金負債	802		356		445	474	
5 賞与引当金	4,506		8,124		3,617	4,410	
6 製品保証引当金	5,331		3,583		1,747	3,267	
7 その他	46,054		39,328		6,726	41,280	
固定負債	(70,034)	12.9	(93,435)	18.1	(23,400)	(90,214)	18.0
1 社債	10,000		10,000		-	10,000	
2 転換社債	-		11,136		11,136	11,759	
3 新株予約権付社債	29,600		30,000		400	30,000	
4 社債発行差金	276		329		53	345	
5 長期借入金	18,490		23,746		5,256	28,698	
6 長期末払金	3,818		-		3,818	-	
7 繰延税金負債	3,069		2,818		251	2,180	
8 退職給付引当金	2,636		13,369		10,732	5,157	
9 役員退職慰労引当金	1,574		1,700		126	1,637	
10 その他	570		335		234	436	
負債合計	263,564	48.7	278,403	53.8	14,838	265,853	53.0
(少数株主持分)							
少数株主持分	81,066	15.0	62,291	12.0	18,774	60,747	12.1
(資本の部)							
資本金	(23,116)	4.3	(22,913)	4.4	(203)	(22,913)	4.6
資本剰余金	(45,079)	8.3	(44,876)	8.7	(203)	(44,876)	9.0
利益剰余金	(127,804)	23.7	(116,124)	22.4	(11,679)	(113,953)	22.7
土地再評価差額金	(569)	0.1	(647)	0.1	(78)	(649)	0.1
その他有価証券評価差額金	(4,531)	0.8	(3,273)	0.6	(1,258)	(3,243)	0.6
為替換算調整勘定	(3,397)	0.6	(9,133)	1.7	(5,735)	(9,149)	1.8
自己株式	(537)	0.1	(497)	0.1	(39)	(467)	0.1
資本合計	196,027	36.3	176,908	34.2	19,118	174,719	34.9
負債、少数株主持分及び資本合計	540,658	100.0	517,603	100.0	23,054	501,320	100.0

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	18年3月期第3四半期 (17年4月1日～17年12月31日)		17年3月期第3四半期 (16年4月1日～16年12月31日)		対前年同四半期比 増減	17年3月期 (16年4月1日～17年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
売上高	532,475	100.0	473,637	100.0	58,838	643,630	100.0
売上原価	434,123	81.5	389,977	82.3	44,145	529,560	82.3
売上総利益	98,352	18.5	83,659	17.7	14,692	114,070	17.7
販売費及び一般管理費	61,971	11.7	60,194	12.7	1,777	82,993	12.9
営業利益	36,380	6.8	23,465	5.0	12,914	31,077	4.8
営業外収益							
1 受取利息	487		264		222	396	
2 受取配当金	204		139		65	226	
3 為替差益	1,267		-		1,267	300	
4 持分法による投資利益	60		400		340	393	
5 金型売却益	565		582		17	753	
6 雑収入	1,526		1,912		385	2,459	
計	4,111	0.8	3,298	0.6	812	4,529	0.7
営業外費用							
1 支払利息	1,102		732		370	1,104	
2 為替差損	-		209		209	-	
3 貸倒損失	-		423		423	438	
4 金銭の信託償還損	883		-		883	-	
5 雑支出	1,469		2,116		647	3,105	
計	3,455	0.6	3,482	0.7	27	4,648	0.7
経常利益	37,036	7.0	23,281	4.9	13,754	30,958	4.8
特別利益							
1 厚生年金基金代行返上益	78		10,418		10,339	10,418	
2 その他	737		769		31	4,064	
計	816	0.1	11,187	2.4	10,370	14,482	2.3
特別損失							
1 固定資産売却除却損	1,170		664		505	1,287	
2 減損損失	3,355		-		3,355	-	
3 固定資産臨時償却	404		4,971		4,566	4,971	
4 投資有価証券評価損	288		183		105	178	
5 その他	1,799		1,206		592	5,550	
計	7,018	1.3	7,026	1.5	7	11,987	1.9
税金等調整前四半期 (当期)純利益	30,834	5.8	27,443	5.8	3,391	33,453	5.2
法人税、住民税及び事業税	6,580		7,305		724	10,418	
法人税等調整額	4,550		1,463		3,086	672	
計	11,130	2.1	8,768	1.8	2,362	11,090	1.7
少数株主利益	4,344	0.8	4,547	1.0	202	6,047	1.0
四半期(当期)純利益	15,359	2.9	14,127	3.0	1,231	16,315	2.5

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	期	18年3月期第3四半期 (17年4月1日～17年12月31日)	17年3月期第3四半期 (16年4月1日～16年12月31日)	17年3月期 (16年4月1日～17年3月31日)
		金額	金額	金額
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		(44,876)	(44,876)	(44,876)
資本剰余金増加高		(203)	(-)	(-)
1 新株予約権付社債の 行使に伴う増加高		203	-	-
2 自己株式処分差益		0	-	-
資本剰余金期末残高		45,079	44,876	44,876
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		(116,124)	(102,684)	(102,684)
利益剰余金増加高		(15,416)	(14,349)	(16,537)
1 四半期(当期)純利益		15,359	14,127	16,315
2 連結子会社増加に伴う増加高		53	222	222
3 従業員奨励福利基金等 取崩に伴う増加高		4	-	-
利益剰余金減少高		(3,737)	(3,080)	(3,097)
1 配当金		3,609	2,165	2,165
2 役員賞与		127	109	109
3 従業員奨励福利基金等		-	7	24
4 連結子会社売却に伴う減少高		-	798	798
利益剰余金期末残高		127,804	113,953	116,124

4.連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期	18年3月期第3四半期 (17年4月1日～17年12月31日)	17年3月期第3四半期 (16年4月1日～16年12月31日)	17年3月期 (16年4月1日～17年3月31日)
		金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		30,834	27,443	33,453
減価償却費		27,775	30,874	40,898
減損損失		3,355	-	-
退職給付引当金の増加額(減少額)		10,767	7,355	846
長期前払年金費用増加額		3,830	-	7,057
未払費用の増加額(減少額)		3,966	1,803	-
売上債権の減少額(増加額)		4,319	3,929	3,200
たな卸資産の増加額		4,990	12,461	4,845
仕入債務の増加額(減少額)		2,858	2,433	2,025
長期未払金の増加額		3,818	-	-
その他		3,424	635	2,599
小 計		55,049	42,424	64,720
法人税等の支払額		11,439	6,325	7,462
その他		72	134	387
営業活動によるキャッシュ・フロー		43,537	35,965	56,870
投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得による支出		37,604	32,709	44,080
その他		984	808	997
投資活動によるキャッシュ・フロー		38,588	31,901	43,083
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額		1,802	2,441	7,378
長期借入れによる収入		1,877	815	1,490
長期借入金の返済による支出		7,581	2,013	7,333
配当金の支払額		3,609	2,165	2,165
その他		1,133	1,034	1,245
財務活動によるキャッシュ・フロー		8,644	1,955	1,874
現金及び現金同等物に係る換算差額		3,277	1,219	967
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		418	3,327	12,878
現金及び現金同等物の期首残高		79,011	65,596	65,596
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		179	185	185
合併により引き継いだ現金及び現金同等物の額		-	350	350
現金及び現金同等物の期末残高		78,771	69,460	79,011

5. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

	18年3月期第3四半期(17年4月1日～17年12月31日)					
	電子部品事業	音響製品事業	物流・その他事業	計	消去	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	313,266	185,243	33,964	532,475	-	532,475
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	3,062	2,026	24,157	29,246	(29,246)	-
計	316,328	187,270	58,122	561,722	(29,246)	532,475
営業費用	293,283	179,199	53,294	525,777	(29,682)	496,095
営業利益	23,045	8,070	4,828	35,944	435	36,380

(単位：百万円)

	17年3月期第3四半期(16年4月1日～16年12月31日)					
	電子部品事業	音響製品事業	物流・その他事業	計	消去	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	283,640	161,187	28,808	473,637	-	473,637
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	5,397	4,684	21,833	31,915	(31,915)	-
計	289,038	165,871	50,641	505,552	(31,915)	473,637
営業費用	278,341	157,633	46,368	482,343	(32,172)	450,171
営業利益	10,696	8,238	4,273	23,208	257	23,465

(単位：百万円)

	17年3月期(16年4月1日～17年3月31日)					
	電子部品事業	音響製品事業	物流・その他事業	計	消去	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	386,995	217,076	39,558	643,630	-	643,630
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	7,813	5,702	29,022	42,539	(42,539)	-
計	394,808	222,779	68,581	686,169	(42,539)	643,630
営業費用	380,063	212,631	62,813	655,508	(42,954)	612,553
営業利益	14,745	10,148	5,767	30,661	415	31,077

(注) 1. 事業の区分は、製品の種類及び販売市場の共通性を考慮して、電子機器向けの電子部品事業と、カーオーディオを中心とする音響製品事業及び物流・その他事業に区分しています。

2. 各事業区分に属する主要製品名

- (1) 電子部品…………… スイッチ、可変抵抗器、HDD用ヘッド、チューナ、データ通信用モジュール、プリンタ、アミューズメント用機器、液晶表示素子、車載用操作ユニット/ステアリングモジュール等
 (2) 音響製品…………… カーオーディオ、カーナビゲーションシステム等
 (3) 物流・その他…………… 物流サービス等

3. 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

4. 会計処理基準等の変更

減価償却方法の変更

「4. 会計処理の方法の変更」に記載のとおり、当第3四半期より当社は有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。この変更に伴い、従来の方法に比べて「電子部品事業」の営業利益は716百万円多く計上されています。

耐用年数の変更

「4. 会計処理の方法の変更」に記載のとおり、当第3四半期より当社は耐用年数を短縮しています。この変更に伴い、従来の方法に比べて「電子部品事業」の営業利益は1,530百万円少なく計上されています。

(2)所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

	18年3月期第3四半期(17年4月1日～17年12月31日)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	191,304	104,743	112,926	122,561	939	532,475	-	532,475
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	266,743	1,718	27,545	120,975	2	416,984	(416,984)	-
計	458,047	106,462	140,471	243,536	941	949,459	(416,984)	532,475
営業費用	430,659	104,782	136,724	234,665	958	907,790	411,695	496,095
営業利益(営業損失)	27,388	1,680	3,746	8,871	16	41,669	(5,289)	36,380

(単位：百万円)

	17年3月期第3四半期(16年4月1日～16年12月31日)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	171,945	93,253	101,127	105,847	1,462	473,637	-	473,637
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	248,352	2,560	26,089	98,624	3	375,629	(375,629)	-
計	420,298	95,813	127,216	204,471	1,466	849,266	(375,629)	473,637
営業費用	398,596	93,541	124,976	199,327	1,517	817,958	(367,787)	450,171
営業利益(営業損失)	21,701	2,272	2,240	5,144	50	31,307	(7,842)	23,465

(単位：百万円)

	17年3月期(16年4月1日～17年3月31日)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	231,792	126,047	135,517	148,543	1,729	643,630	-	643,630
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	326,744	3,331	34,563	138,314	3	502,959	(502,959)	-
計	558,537	129,378	170,081	286,858	1,733	1,146,589	(502,959)	643,630
営業費用	531,550	126,245	167,174	279,186	1,782	1,105,939	(493,386)	612,553
営業利益(営業損失)	26,987	3,133	2,907	7,671	49	40,650	(9,572)	31,077

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1)北米…………… アメリカ、カナダ、メキシコ

(2)欧州…………… ドイツ、スウェーデン、イギリス

(3)アジア…………… 韓国、シンガポール、マレーシア、中国

(4)その他…………… オーストラリア、ブラジル

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、連結子会社における総務部門等管理部門及び開発部門に係る費用です。

18年3月期第3四半期： 5,825 百万円

17年3月期第3四半期： 7,120 百万円

17年3月期： 10,059 百万円

3. 会計処理基準等の変更

減価償却方法の変更

「4. 会計処理の方法の変更」に記載のとおり、当第3四半期より当社は有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。この変更に伴い、従来の方法に比べて「日本」の営業利益は716百万円多く計上されています。

耐用年数の変更

「4. 会計処理の方法の変更」に記載のとおり、当第3四半期より当社は耐用年数を短縮しています。この変更に伴い、従来の方法に比べて「日本」の営業利益は1,530百万円少なく計上されています。

(3) 海外売上高

(単位：百万円)

	18年3月期第3四半期(17年4月1日~17年12月31日)				
	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	116,558	118,945	166,380	3,938	405,822
連結売上高					532,475
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.9	22.3	31.3	0.7	76.2

(単位：百万円)

	17年3月期第3四半期(16年4月1日~16年12月31日)				
	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	102,030	107,977	135,956	5,266	351,230
連結売上高					473,637
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.6	22.8	28.7	1.1	74.2

(単位：百万円)

	17年3月期(16年4月1日~17年3月31日)				
	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	138,952	144,413	189,640	6,709	479,715
連結売上高					643,630
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.6	22.4	29.5	1.0	74.5

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1)北米……………アメリカ、カナダ、メキシコ

(2)欧州……………ドイツ、スウェーデン、イギリス

(3)アジア……………韓国、シンガポール、マレーシア、中国

(4)その他……………オーストラリア、ブラジル

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

(単位：百万円)

	18年3月期第3四半期 (17年4月1日～17年12月31日)	17年3月期第3四半期 (16年4月1日～16年12月31日)	対前年同四半期比 増減	17年3月期 (16年4月1日～17年3月31日)
事業の種類別セグメントの名称	生産高	生産高	増減率(%)	生産高
電子部品事業	319,261	299,675	6.5	396,695
音響製品事業	158,800	142,127	11.7	203,498
物流・その他事業				
合計	478,061	441,802	8.2	600,193

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しています。

2. 金額は、販売価格によります。

3. 上記金額には、消費税等は含まれていません。

(2) 受注状況

当第3四半期における受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

受注高

(単位：百万円)

	18年3月期第3四半期 (17年4月1日～17年12月31日)	17年3月期第3四半期 (16年4月1日～16年12月31日)	対前年同四半期比 増減	17年3月期 (16年4月1日～17年3月31日)
事業の種類別セグメントの名称	受注高	受注高	増減率(%)	受注高
電子部品事業	319,386	281,790	13.3	383,313
音響製品事業	184,241	163,853	12.4	225,452
物流・その他事業				
合計	503,628	445,644	13.0	608,766

受注残高

(単位：百万円)

	18年3月期第3四半期 (17年12月31日現在)	17年3月期第3四半期 (16年12月31日現在)	対前年同四半期比 増減	17年3月期 (17年3月31日現在)
事業の種類別セグメントの名称	受注残高	受注残高	増減率(%)	受注残高
電子部品事業	58,205	53,916	8.0	52,085
音響製品事業	29,651	24,943	18.9	30,653
物流・その他事業				
合計	87,856	78,860	11.4	82,738

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しています。

2. 上記金額には、消費税等は含まれていません。

(3) 販売実績

当第3四半期における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

(単位：百万円)

	18年3月期第3四半期 (17年4月1日～17年12月31日)	17年3月期第3四半期 (16年4月1日～16年12月31日)	対前年同四半期比 増減	17年3月期 (16年4月1日～17年3月31日)
事業の種類別セグメントの名称	販売高	販売高	増減率(%)	販売高
電子部品事業	313,266	283,640	10.4	386,995
音響製品事業	185,243	161,187	14.9	217,076
物流・その他事業	33,964	28,808	17.9	39,558
合計	532,475	473,637	12.4	643,630

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しています。

2. 上記金額には、消費税等は含まれていません。

7. 部門別販売実績

部門別販売実績は、次のとおりです。

(単位：百万円)

期 部門	18年3月期第3四半期 (17年4月1日～17年12月31日)		17年3月期第3四半期 (16年4月1日～16年12月31日)		対前年同四半期比増減		17年3月期 (16年4月1日～17年3月31日)	
	売上高	構成比率 %	売上高	構成比率 %	増減額	増減率 %	売上高	構成比率 %
電子部品事業	313,266	58.8	283,640	59.9	29,626	10.4	386,995	60.1
コンポーネント事業	62,197	11.7	55,355	11.7	6,842	12.4	73,317	11.4
磁気デバイス事業	57,995	10.9	44,910	9.5	13,085	29.1	61,155	9.5
情報通信事業	44,730	8.4	49,110	10.4	4,380	8.9	63,606	9.9
ペリフェラル事業	89,656	16.8	83,916	17.7	5,740	6.8	119,540	18.5
車載電装事業	58,687	11.0	50,348	10.6	8,339	16.6	69,374	10.8
音響製品事業	185,243	34.8	161,187	34.0	24,056	14.9	217,076	33.7
物流・その他事業	33,964	6.4	28,808	6.1	5,156	17.9	39,558	6.2
合計	532,475	100.0	473,637	100.0	58,838	12.4	643,630	100.0